

平成28年度

事業報告

及び

附属明細書



社会福祉法人

大津市社会福祉事業団

平成28年度事業報告及び附属明細書 目次

○事業報告書	1頁
・事業報告書【総括】	1頁
・役員、評議員名簿等	2頁
・組織図	7頁
・老人福祉センター	8頁
・デイサービスセンター	10頁
・ホームヘルプサービス	11頁
・障害者相談支援事業	14頁
・特別養護老人ホーム榛原の里	15頁
・老人介護支援センター榛原の里	18頁
・ふれあいプラザ	19頁
・介護員養成研修事業	20頁
・木戸コミュニティセンター	21頁
○事業報告の附属明細書	23頁
・社会福祉充実残額算定シート	24頁
・中期計画進捗状況報告	27頁

平成28年度事業報告書

【総括】

平成5年2月の設立以来、平成25年度まで当事業団は大津市から人的・財政的支援を受けてきた。平成26年度以降は、これらが無くなり自主独立した社会福祉法人として運営をしている。平成24年から2か年にわたって介護報酬の減などの原因で総額4,670万円の赤字決算となり、平成26年度から経営安定化や職員育成を目的に経営コンサルタントを導入し、平成27年度をスタートとする中期経営計画を策定した。平成28年度はその2年目で、経営の安定化を主眼にすべての常勤職員を対象にした階層別研修会の開催やリスクマネジメント体制強化、研修制度の見直しなどを進めてきた。

又、大津市の公共施設の管理運営を市から受託している指定管理については、老人福祉センター5箇所、デイサービスセンター4箇所、ふれあいプラザ及び木戸コミュニティセンターで、平成29年度以降の指定管理者の募集があり、当事業団がいずれも指定管理者として当該施設の運営を任されることになった。ふれあいプラザと木戸コミュニティセンターの貸館施設については、向こう5年間の指定管理となったが、老人福祉センター及びデイサービスセンターの9施設については、1年間のみの指定管理となり、平成30年度以降の運営については、市で改めて施設の在り方を含めて検討されることになった。

平成23年度に大津市から施設譲渡を受けた榛原の里の施設改修については、4室の居室整備を行い、照明や空調、トイレなどを快適な居住環境となるよう整備した。引き続き他の部屋も年次計画的に整備していく。

これらの結果、平成28年度決算は約372万円とかなり黒字を確保した決算となり、新たに積立金450万円を積み増したが、平成26年度、平成27年度と比較して黒字額を大幅に減らした。これは、収入面ではデイサービス事業で売上を増やしたが、ヘルプ事業や榛原の里で介護報酬を大幅に減らし、一方、支出面では、榛原の里の居室改修費をはじめとする修繕費支出が大幅に増えたことが原因と考えられる。中でもヘルプ事業ではパートヘルパーなどの介護人材不足で利用者件数が減ったこと、榛原の里では入所者の入院が増え、稼働率が低下したことが主な収入減の要因である。

平成29年度をスタートとする社会福祉法人制度改革の主眼は、法人のガバナンスの強化と安定経営及び社会貢献の実施であった。事業団としては、社会福祉法の改正に合わせて定款や経理規程の改正を行い、評議員選任・解任委員会を開催して新評議員を選任するとともに、理事を改選するなど、国の法人制度改革への対応を進めてきた。

中期経営計画3年目を迎える平成29年度は、更に経営改善の意識を全職員に高め、人材の養成や確保、稼働率の向上などに努めるとともに、光熱水費の縮減など経費支出の抑制で安定的経営を目指していくものである。

1 役員

(1) 理事

(平成29年3月31日現在)

役職名	氏名	職名	就任年月日
理事長	矢野光彦	大津市社会福祉事業団専任理事	平成27年4月1日
副理事長	菅原弘一	大津市健康保険部長	平成27年4月1日
理事	桐畑弘嗣	大津市社会福祉協議会会長	平成27年4月1日
	木村隆	大津市医師会会長	平成28年11月22日
	中山幸子	大津市民生委員児童委員協議会連合会副会長	平成27年4月1日
	藤村修	大津市老人クラブ連合会会長	平成27年4月1日
	上野隆平	大津市総務部長	平成27年4月1日
	高山常平	大津市立木戸老人福祉センター所長	平成27年4月1日

(2) 監事

監事	高野純	特定非営利活動法人あさがお理事	平成27年4月1日
	松田哲男	大津市会計管理者	平成27年4月1日

2 評議員

(平成29年3月31日現在)

氏名	所属団体・役職等	就任年月日
井上明	榛原の里利用者家族会代表	平成28年4月1日
及川愛子	大津市立中老人福祉センター利用者代表	平成28年6月1日
大芝康吉	大津市自治連合会（真野学区自治連合会長）	平成28年4月1日
岡田育子	元志賀町社会福祉協議会職員（介護支援専門員）	平成28年4月1日
片山義和	社会福祉法人滋賀同仁会特別養護老人ホーム千寿の郷所長	平成28年4月1日
川端豊	社会福祉法人大津市社会福祉協議会事務局長	平成28年4月1日
木村恭子	大津市地域女性団体連合会会長	平成28年4月1日

河野基亜	大津市民生委員児童委員協議会連合会副会長	平成28年4月1日
増本千佐子	大津市介護家族・要介護者を支える会会長	平成28年4月1日
松田千江子	大津市老人クラブ連合会女性部長	平成28年4月1日
吉村薫	大津市健康推進連絡協議会副会長	平成28年4月1日
分部麟教	保護司(住職)	平成28年4月1日
渡邊武	社会福祉法人大津におの浜障害者福祉協会理事長	平成28年4月1日
柴原哲生	大津市健康保険部長寿政策課長	平成28年4月1日
辻辰巳	大津市立北老人福祉センター所長	平成28年4月1日
山本しげ子	滋賀県ホームヘルパー協議会会長	平成28年4月1日

(定員17名、欠員1名)

3 理事会

開催回等	開催・付議年月日	議案番号	付議事項	議事結果
第1回	平成28年5月23日	議案第7号	平成27年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団の事業報告及び決算の認定について	認定
		議案第8号	評議員の選任について	同意
第2回	平成28年11月28日	議案第9号	平成27年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団決算報告書の修正について	認定
		議案第10号	平成28年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算(第1次)について	可決
		議案第11号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団定款の改正について	可決
		議案第12号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団定款施行細則の一部を改正する細則の制定について	可決
		議案第13号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会運営細則の制定について	可決
		議案第14号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団評議員の報酬等に関する規程の制定について	可決
		議案第15号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団役員報酬及び費用弁償等規程を改正する規程の制定について	可決

		議案第16号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団積立金規程の制定について	可決
		議案第17号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について	同意
第3回	平成29年2月17日	議案第18号	評議員の推薦候補者について	同意
第4回	平成29年3月28日	議案第19号	平成28年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算(第2次)について	可決
		議案第20号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団経理規程の全部改正について	可決
		議案第21号	平成29年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団事業計画及び予算について	可決
		議案第22号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について	可決
		議案第23号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団育児休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について	可決
		議案第24号	施設長の任免について	同意

4 評議員会

開催回等	開催・付議年月日	議案番号	付議事項	議事結果
第1回	平成28年5月20日	議案第5号	平成27年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団の事業報告及び決算について	同意
第2回	平成28年11月22日	議案第6号	平成27年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団決算報告書の修正について	同意
		議案第7号	平成28年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算(第1次)について	同意
		議案第8号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団定款の改正について	同意
		議案第9号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団定款施行細則の一部を改正する細則の制定について	同意
		議案第10号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会運営細則の制定について	同意
		議案第11号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団評議員の報酬等に関する規程の制定について	同意
		議案第12号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団役員報酬及び費用弁償等規程を改正する規程の制定について	同意

		議案第13号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団積立金規程の制定について	同意
		議案第14号	理事の選任について	同意
第3回	平成29年3月27日	議案第15号	平成28年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算(第2次)について	同意
		議案第16号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団経理規程の全部改正について	同意
		議案第17号	平成29年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団事業計画及び予算について	同意
		議案第18号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について	同意
		議案第19号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団育児休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について	同意
		議案第20号	理事の選任について	同意
		議案第21号	監事の選任について	同意

5 加入団体(抜粋)

(1) 独立行政法人 福祉医療機構

加入年月日 平成5年4月1日

共済契約者番号 250154

社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入のため

(2) 社会福祉法人全国社会福祉事業団協議会

入会年月日 平成5年4月1日

会員番号 432

年金共済加入と情報交換等のため

6 事業団施設の種別・名称及び所在地

(平成29年3月31日現在)

種 別	名 称	所 在 地
主たる事務所	本部事務局	大津市浜大津四丁目1番1号 ☎ (527) 9552
老人福祉センター	大津市立木戸老人福祉センター	大津市木戸58番地 ☎ (592) 1133
	大津市立北老人福祉センター	大津市今堅田二丁目4番1号 ☎ (573) 7123
	大津市立中老人福祉センター	大津市打出浜1番5号 ☎ (526) 2752
	大津市立南老人福祉センター	大津市南郷一丁目14番30号 ☎ (537) 7417
	大津市立東老人福祉センター	大津市玉野浦6番33号 ☎ (545) 5970
老人デイサービスセンター	大津市立木戸デイサービスセンター	大津市木戸709番地 ☎ (592) 8022
	大津市立唐崎デイサービスセンター	大津市唐崎三丁目17番35号 ☎ (578) 6488
	大津市立晴嵐デイサービスセンター	大津市北大路一丁目9番2号 ☎ (537) 3909
	大津市立三大寺デイサービスセンター	大津市三大寺8番D3-101号 ☎ (545) 3991
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム榛原の里	大津市真野普門三丁目1120番地 ☎ (573) 9901
その他施設	大津市ふれあいプラザ	大津市浜大津四丁目1番1号 ☎ (527) 8351
	木戸コミュニティセンター	大津市木戸709番地 ☎ (592) 8022

*特別養護老人ホーム榛原の里については、平成23年4月1日 大津市から建物の無償譲渡を受け、事業団所有として、所有権移転登記を完了した。

なお、土地は大津市（一部民間所有者）からの有償による借地である。

建物の種類・構造・床面積等

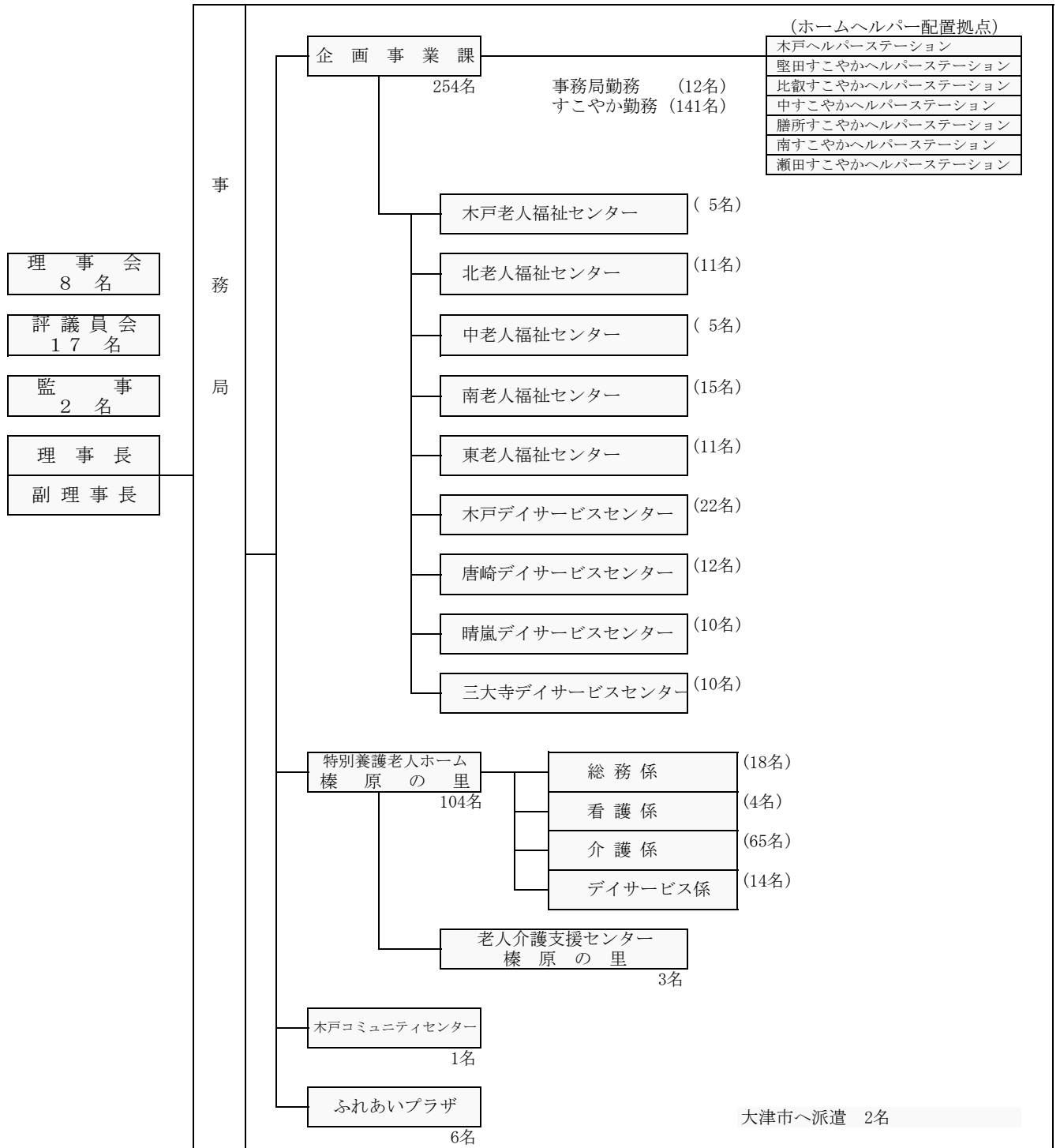
・鉄筋コンクリート・鉄骨造3階建 6,175.43㎡ ・倉庫、車庫 鉄骨造平屋建 102.00㎡

社会福祉法人大津市社会福祉事業団組織図

平成29年3月31日現在

理事長 矢野 光彦

平成5年2月1日設立



職員内訳	正規職員	90名	(企画事業課6名、ヘルパーステーション33名、榛原の里48名、 デイサービスセンター1名、大津市派遣2名) *理事長、年休対応看護師除く
	嘱託職員	69名	
	契約職員	111名	
	パートヘルパー	98名	
	合計	368名	

【老人福祉センター】

位 置	大津市立木戸老人福祉センター 大津市木戸58番地 大津市立北老人福祉センター 大津市今堅田二丁目4番1号 大津市立中老人福祉センター 大津市打出浜1番5号 大津市立南老人福祉センター 大津市南郷一丁目14番30号 大津市立東老人福祉センター 大津市玉野浦6番33号
-----	--

事業内容
 ・老人福祉法に基づく老人福祉センター
 ・老人福祉法に基づくデイサービス事業
 （中・木戸老人福祉センターを除く。）

事業報告
 大津市の指定管理を受け管理運営を行っている5か所の老人福祉センターでは、市内在住の60歳以上の高齢者の福祉増進の拠点として、健康等に関する各種相談をはじめ、利用者が気軽に楽しく過ごし、活動できる場を提供している。平成28年度は、それぞれのセンターで開催している講座・サークル等の利用者が一堂に介し、日頃の成果を発表する高齢者趣味講座発表会（第22回）を開催し、生きがいくりと活動の輪の広がりに努めた。また、平成21年10月より開催している介護予防講座「ずーっと元気体操」は大変好評を得ており、より多くの利用者が積極的に参加できるようメニューの充実を図るとともに、昨年度と同様の開催回数（週2回）で介護予防等の運動実践を行なった。また、1回100円の一般利用者を対象とした入浴サービスも多くの利用者から好評を得ている。サービス向上の一環として、5月に「菖蒲湯」、12月に「柚子風呂」を各2日間実施した。

北、南、東の各老人福祉センターのデイサービス事業では、介護保険法に基づき要介護（要支援）認定を受けられた高齢者に対し入浴や食事、日常動作機能回復訓練、レクリエーション、自立した生活が営めるよう支援等を行うとともに、利用者一人ひとりに対してより一層きめ細かいサービスを提供するなど利用者確保に努めた。

今後は、重度な介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るための地域包括ケアシステムの構築に向け、大津市と連携強化を行なうとともに、地域内での連携強化を目的に開催される連絡会に積極的に参加し、地域のニーズ等の情報収集を行なっていく。更には、機能向上に対する意欲を高めるため、理学療法士の巡回による機能訓練の強化及び新たな運動機器等を導入し、機能訓練（リハビリ）の充実を図るとともに、生きがい事業で実施している軽運動の内容を有効活用することで在宅でも取り組める体操について提案する。

1. デイサービス利用状況

項目 \ 施設名	北老人福祉センター	南老人福祉センター	東老人福祉センター	
実施日数	255日	255日	255日	
年間利用延人数	2,760人	3,866人	3,065人	
年間平均 利用者数	27年度	10.7人/日	15.9人/日	10.2人/日
	28年度	10.8人/日	15.2人/日	12.0人/日
入浴介助	2,437人	2,962人	2,872人	
給食サービス	2,727人	3,870人	2,860人	

2. 老人福祉センター利用状況

(生きがい事業)

項目\施設名	木戸老人福祉センター	北老人福祉センター	中老人福祉センター(*)
開館日	294 日	294 日	294 日
年間 利用 人員	27年度 20,025 人 (1日当り 68 人)	19,784 人 (1日当り 67 人)	16,611 人 (1日当り 166 人)
	28年度 21,981 人 (1日当り 75 人)	18,415 人 (1日当り 63 人)	40,797 人 (1日当り 139 人)
入浴者数	6,624 人 (1日当り 27 人)	9,774 人 (1日当り 39 人)	8,512 人 (1日当り 34 人)
各種相談事業 年間利用人員	医療相談(週1回) 16 人 健康・生活相談 23 人	医療相談(週1回) 11 人 健康・生活相談 0 人	医療相談(週1回) 16 人 健康・生活相談 443 人
	朗仁講座(10講座) 240 人 フォークダンス 503 人 童謡 1,044 人 キルトサークル 248 人 自彊術 462 人 絵手紙 797 人 太極拳 474 人	シニア教養講座(5講座) 236 人 和紙人形教室(月1回) 36 人 民謡教室(月2回) 271 人 歌謡教室(週1回) 1,457 人 民謡教室(週1回) 255 人 癒しの園芸療法 56 人	俳句教室(月1回) 170 人 民謡教室(週1回) 334 人 舞踊教室(月2回) 219 人 茶道教室(表)(月1回) 81 人 茶道教室(裏)(月3回) 164 人 煎茶教室(月4回) 130 人 ちぎり絵教室(月2回) 168 人 大正琴教室(月2回) 201 人 気功教室(月2回) 302 人
健康体操 年間利用人員	ざーっと元気体操 3,456 人 健康体操 47 人	ざーっと元気体操 2,705 人 健康体操 423 人	ざーっと元気体操 2,779 人 健康体操 756 人

項目\施設名	南老人福祉センター	東老人福祉センター
開館日	294 日	294 日
年間 利用 人員	27年度 25,750 人 (1日当り 87 人)	22,685 人 (1日当り 77 人)
	28年度 25,785 人 (1日当り 88 人)	22,642 人 (1日当り 77 人)
入浴者数	12,248 人 (1日当り 49 人)	7,011 人 (1日当り 28 人)
各種相談事業 年間利用人員	医療相談(週1回) 9 人 健康・生活相談 2 人	医療相談(週1回) 60 人 健康・生活相談 4 人
	民謡教室(週1回) 137 人 気功教室(月2回) 392 人 詩吟教室(週1回) 241 人 漢字書道教室(月2回) 268 人 かな書道教室(月2回) 165 人 ちぎり絵教室(月2回) 134 人 民謡教室(月2回) 276 人 大正琴教室(月2回) 217 人	書道教室(月2回) 21 人 民謡教室(週1回) 147 人 舞踊教室(週1回) 440 人 俳句教室(月1回) 109 人 大正琴教室(月2回) 255 人 日本手毬(月1回) 45 人
健康体操 年間利用人員	ざーっと元気体操 2,976 人 健康体操 658 人	ざーっと元気体操(体操) 1,737 人 ざーっと元気体操(気功) 1,884 人 健康体操 144 人
	入浴実施状況	各老人福祉センターとも (週5日) 火・水・木・金・土

(*)中老人福祉センターは、H27年度耐震工事により、4-7月の4ヶ月実績

※5センター利用者合計 28年度 129,620 人 (1日あたり 441 人) *27年度 104,855 人 (1日あたり 465 人)

【デイサービスセンター】

位	置	大津市立木戸デイサービスセンター	大津市木戸709番地
		大津市立唐崎デイサービスセンター	大津市唐崎三丁目17番35号
		大津市立晴嵐デイサービスセンター	大津市北大路一丁目9番2号
		大津市立三大寺デイサービスセンター	大津市三大寺8番D3-101号

事業内容 ・老人福祉法に基づく老人デイサービスセンター

事業報告 木戸、唐崎、晴嵐及び三大寺デイサービスセンターで実施しているデイサービス事業では、介護保険法に基づき要介護（要支援）認定を受けた高齢者に対し入浴や食事、日常動作の機能回復訓練、レクリエーション等、自立した生活が営まれるよう在宅福祉の支援に努めるとともに、利用者一人ひとりに対し、より一層きめ細かいサービスの提供を行なった。また、地域と密着したデイサービスを目指すため、昨年度と同様にセンターで開催する行事（夏祭り等）に地域の方々を招待し交流を深めた。

今後は、重度な介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるための地域包括ケアシステムの構築に向け、大津市と連携強化を行なうとともに、地域内での連携強化を目的に開催される連絡会に積極的に参加し、地域のニーズ等の情報収集を行なっていく。更には、機能向上に対する意欲を高めるため、理学療法士の巡回による機能訓練の強化及び新たな運動機器等を導入し、機能訓練（リハビリ）の充実を図っていく。

唐崎及び三大寺デイサービスセンターでは、生活援助員派遣事業（シルバーハウジング世話付住宅）を行い、入居者に対する安否確認や日常の生活援助を行なうため生活援助員を配置し、安心した生活が営まれるよう支援を行った。今後においても入居者の安否確認、日常の生活援助はもちろんのこと、緊急時の対応についても大津市と連携し適切な対応を行なっていく。

シルバーハウジングの入居状況は、平成29年3月末現在で、唐崎12世帯(内、独居10世帯)、三大寺26世帯(内、独居21世帯)である。

また、唐崎デイサービスセンターでは、地域の高齢者並びに住民の方々へ施設を開放し、1回100円の一般利用者を対象とした入浴サービスなどを行っている。又、サービス向上の一環として、5月に「菖蒲湯」、12月に「柚子風呂」を各2日間実施した。

唐崎デイサービスセンター一般利用者合計 年間9,344人
(1日あたり 31.9人)

1. デイサービス利用状況

項目 \ 施設名	木戸デイサービスセンター	唐崎デイサービスセンター	晴嵐デイサービスセンター	三大寺デイサービスセンター	
実施日数	255日	255日	255日	255日	
年間利用延人数	7,496人	3,905人	3,749人	2,836人	
年間平均利用者数	27年度	29.3人/日	16.0人/日	15.2人/日	10.0人/日
	28年度	29.4人/日	15.3人/日	14.7人/日	11.1人/日
入浴介助	6,163人	3,385人	3,480人	2,610人	
給食サービス	7,498人	3,908人	3,713人	2,738人	

【ホームヘルプサービス事業】

- 事業内容
- ・老人福祉法に基づく老人居宅介護等事業
 - ・介護保険法に基づく居宅介護支援事業
 - ・障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業
(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護)
 - ・高齢者家事援助サービス事業
 - ・障害者移動支援事業
 - ・多胎児家庭育児支援事業

事業報告 事業団の自主事業として、介護保険の訪問介護・介護予防訪問介護、介護保険の居宅介護支援、障害者総合支援法に基づく障害者等への居宅介護、市の委託による家事援助サービス及び障害者移動支援事業などを実施するとともに、認知症高齢者、重度障害者等、処遇困難ケースにも公的機関としての自覚の基に積極的に取り組んだ。また、生活応援サービス（自費サービス）についても27年度よりサービスを開始している。

一方、経営面では、平成27年4月の介護報酬改正による報酬単価の引き下げ、多数の民間事業者の参入等により経営環境は厳しさを増している。昨年度と比して利用者数が事業全体で約4.5%、収入で約5.9%減少した。効率的なサービスの提供に努めて、350万円の積立をしたが、結果的に344万円余りの赤字決算となった。

今後は、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等とのさらなる連携を深め、利用者増に努める。また、ヘルパーの資質向上によるサービスの質の向上に努めていきたい。

1. 各ヘルパーステーション配置ホームヘルパー数（平成29年3月31日現在）

総括ホームヘルパー		嘱託1名	
木戸ヘルパーステーション	6名（うち介護支援専門員2名） （うち相談支援専門員2名）		パート 7名
堅田すこやかヘルパーステーション	4名		パート20名
比叡すこやかヘルパーステーション	4名	嘱託2名	パート13名
中すこやかヘルパーステーション	5名（うち介護支援専門員2名）	嘱託1名	パート20名
膳所すこやかヘルパーステーション	5名（ " 1名）	嘱託2名	パート14名
		契約1名	
南すこやかヘルパーステーション	5名（ " 1名）	嘱託1名	パート11名
		契約1名	
瀬田すこやかヘルパーステーション	4名（ " 2名）	契約1名	パート13名
計	33名（ " 8名） （相談支援専門員 2名）	嘱託7名	パート 98名
		契約3名	

2. ホームヘルパー利用実績

・平成27年度

区 分	年間延利用人数	月平均	年間利用時間
介護保険対象 (訪問・予防訪問)	5,503人	459人	58,334時間
家事援助サービス	999人	83人	4,569時間
障害福祉サービス事業	1,844人	154人	18,780時間
障害者移動支援事業	250人	21人	1,118時間
多胎児育児支援事業	79人	7人	426時間
計	8,675人	724人	83,227時間

生活応援サービス	114人	9.5人	275時間
----------	------	------	-------

・平成28年度

区 分	年間延利用人数	月平均	年間利用時間
介護保険対象 (訪問・予防訪問)	5,602人	467人	57,219時間
家事援助サービス	762人	64人	3,327時間
障害福祉サービス事業	1,707人	142人	16,753時間
障害者移動支援事業	134人	11人	660時間
多胎児育児支援事業	79人	7人	342時間
計	8,284人	691人	78,301時間

生活応援サービス	154人	13人	369時間
----------	------	-----	-------

3. 居宅介護支援事業

堅田を除く6ヶ所のヘルパーステーションと榛原の里に介護支援専門員（ケアマネジャー）を配置し、介護保険法に基づく居宅介護支援事業を事業団独自事業として実施した。

また、介護予防支援業務を市地域包括支援センターから受託した。

これらの事業においては、利用者や家族の希望を基に利用者の心身の状態、環境等に

応じた適切なケアプランを作成し、居宅介護サービス事業所等と連携を図り、利用者の自立支援に向けた円滑なサービスの提供が図れるよう努めた。

利用状況では、介護支援・予防支援とも利用者数が増加し件数で7.2%、収入で1.9%の伸びを示している。

実施件数

・平成27年度

(単位：件)

区 分	居宅介護支援件数		介護予防支援受託件数		合 計	
	年間計	月平均	年間計	月平均	年間計	月平均
6 ヘルパーステーション 榛原の里居宅	4,732	394	1,440	120	6,172	514

・平成28年度

(単位：件)

区 分	居宅介護支援件数		介護予防支援受託件数		合 計	
	年間計	月平均	年間計	月平均	年間計	月平均
6 ヘルパーステーション 榛原の里居宅	4,850	404	1,761	147	6,611	551

その他、要介護（要支援）認定のための訪問調査業務を大津市等から受託し、介護支援専門員が業務を実施した。

平成27年度実施件数 6ヘルパーステーション、榛原の里居宅 419件（月35件）

平成28年度実施件数 6ヘルパーステーション、榛原の里居宅 307件（月26件）

【障害者相談支援事業】

- 事業内容
- ・大津市からの委託による障害者の相談支援事業
 - ・障害者総合支援法に基づく障害者一般支援事業・特定支援事業
 - ・児童福祉法に基づく障害児相談支援事業

事業報告 木戸ヘルパーステーションに、木戸障害者相談支援事業所を開設し、専任の相談員1名と兼務の相談員1名が相談事業に従事している。

市からの委託料は、 月額525,000円

個別訪問調査委託料 1件 5,000円

平成28年1月からの大津市の補助金として

サービス等利用計画作成 1件 8,000円(但し1度だけ請求可)

継続サービス利用計画 1件 6,500円(但し3回まで請求可)

主な支援方法は、訪問や来所による相談、同行、関係機関との調整などであり、支援内容は福祉サービスの利用方法・事業所等の紹介、社会参加・余暇活動の紹介、家族関係・人間関係の調整、サービス等利用計画の作成とそれに伴うモニタリングの実施、障害支援区分の認定調査などである。

相談実績 個別相談支援活動の件数

支援方法	27年度		28年度	
	人数	延べ回数	人数	延べ回数
訪問	72	805	104	913
来所相談	21	69	14	32
同行	6	7	6	16
電話相談	65	241	69	218
電子メール	4	4	1	1
個別支援会議	29	37	20	25
関係機関	85	1,110	98	1,345
その他	2	2	7	7
書類作成提出	55	78	62	86
合計	89	2,353	107	2,643

※個別相談活動の人数については、それぞれの支援方法の人数には重複があり、合計人数は実人数を示しているため、全ての支援方法の人数の合計とは異なる人数となっている。

【特別養護老人ホーム榛原の里】

位 置 大津市真野普門三丁目 1 1 2 0 番地

- 事業内容
- ・老人福祉法に基づく特別養護老人ホーム
 - ・老人福祉法に基づく老人短期入所事業（ショートステイ）
 - ・老人福祉法に基づく老人デイサービス事業

事業報告

1. 特別養護老人ホーム（長期入所）・・・定員 1 1 0 名

平成 27 年度から取り組んでいる事業団中期経営計画の 2 年目の 2 8 年度は、榛原の里においてはリスクマネジメント体制構築を目標項目にあげた。介護事故やヒヤリハットの防止に向け勉強会を充実させ特にキャリアの浅い職員へ介護力向上委員会を中心としてスキルアップに努めた。また、経営計画の見直しの検討も含め他施設での取り組み等情報収集を行い給食委員会、広報委員会、排泄委員会、衛生委員会、研修委員会の充実を図った。

更に日々、ケアマネジャー等が入居者の方の生活アセスメントを行いニーズを把握し全体カンファレンスを行いその人らしい生活を送っていただけるようケアプランを作成し入居者に寄り添った支援を心掛けた。

また、担当ケアワーカー制を取り入れ職員と入居者が一緒に外出する個別処遇の充実や生活状況の報告等家族連携にも努めた。特に家族会の総会では家族から率直な施設への意見や要望を聞き施設運営に反映することができた。

なお、3 月末現在の入所申込者は約 4 7 0 名となり、県が提示している入所ガイドラインに沿って、「入所決定に関する要綱」を定め、入所判定委員会では透明性を確保するため第三者委員を委嘱して開催し、入所の必要性の高い方から順次、入居いただいている。

さらに地域貢献の一環として、近隣学区の民生委員児童委員研修会にケアマネを派遣し介護保険に関する講座の実施、介護者の会の施設見学の受け入れ等、幅広い地域のニーズに対応した。

※平成 2 9 年 3 月 3 1 日現在の状況は次のとおりである。

(1) 入所区分

区 分	男 性	女 性	計
男 女 別	1 4 人	9 7 人	1 1 1 人 (内、措置入所 1 名)
平 均 年 齢	8 0 . 4 歳	8 8 . 3 歳	8 7 . 3 歳

- ・市内入所者 1 0 6 人 市外入所者 5 人
- ・9 0 歳以上 4 6 人 (男性 2 人、女性 4 4 人)
- ・最高年齢者 1 0 1 歳 (女性) 最低年齢者 6 5 歳 (男性)

(2) 要介護区分

要介護度	1	2	3	4	5	平均
人数	0	7	40	31	33	3.81
比率	0%	6.3%	36.1%	27.9%	29.7%	

(3) 入居状況 (稼働率)

- ・利用延人数 27年度 38,708人 (稼働率96.1%) 105.8人/日
28年度 37,866人 (稼働率94.3%) 103.7人/日

(4) 心身の状況

- ・ねたきり 16人 (入所者全体の14.4%)
- ・車椅子利用 96人 (" 86.5%)
- ・認知症関係 103人 (" 92.8%)

2. ショートステイ・・・定員20名

寝たきりや認知症など介護を必要とする高齢者を抱える家族が、一時的にご家庭で介護が困難な場合やレスパイトケアを目的に短期入所サービスを利用されるもので、日常生活上の援助等を個別のニーズに基づいた短期入所生活介護サービス計画により提供した。ショート棟専属班の目標フレーズとして「おもてなし」を掲げ心地良いサービス提供に努めた。

- ・利用人員 432人 利用延日数6,614日
稼働率 27年度 89.0% 17.8人/日
28年度 90.6% 18.1人/日

3. デイサービス・・・定員29名 (通常規模型)

要介護、要支援状態と判定された方が、利用者の社会的な孤独感の解消及び心身の機能維持を図るため、また、家族介護の軽減に資するため、個別のニーズに基づいた通所介護サービス計画によりサービス提供に努めた。28年度は榛原の里デイサービススローガンをスタッフから募り「あふれる笑顔と感謝の気持ちでおもてなし」「今日もまた心に響くおもてなし」「笑顔から繋がる信頼の和」をモットーに一人一人のスタッフがサービスの充実に努めた。

・利用状況

区分	実施日数	利用者数	1日当り 利用者数	サービス内容	
				入浴	食事
通常 規模型	255日	介護4,205人 予防1,452人 計5,657人	22.2人	4,517人	5,656人

※27年度 23.0人/日

平成 28 年度榛原の里設備等改修事業

榛原の里は、平成 23 年 4 月 1 日より大津市から施設譲渡を受け、大津市との間での譲渡に関する協定書により、平成 23 年度から 10 年間（平成 32 年度）で 5 億円の改修事業を実施する計画である。（市からの補助金は 60% の 3 億円）
平成 28 年度はその 6 年目として、下記の事業を実施した。

・施設整備費の内訳

平成 28 年度施設整備等改修工事(4700 万円)		
工 事 名	金 額 (税込) 円	備 考
① 榛原の里本館 1 階居室改修工事	19,850,400	
② 榛原の里高圧電気設備更新工事	2,856,600	
③ 榛原の里高圧電気引込ケーブル取替工事	1,450,440	
④ 居室外部アルミ製建具改修工事(その 3)	1,274,400	
⑤ 居室外部アルミ製建具・硝子 101・102・103・105 等取替工事	1,177,200	
⑥ エレベーター前防火・防煙・特定防火設備改修工事（増築棟 EV 1F）	1,296,000	
⑦ エレベーター前防火・防煙・特定防火設備改修工事（増築棟 EV 2F）	1,252,800	
⑧ 本館 1 階居室家具更新	3,736,800	認知症棟分
⑨ 28 年度工事監理業務委託費	2,376,000	
⑩ 本館 1 階居室改修（平成 29 年度分）設計業務	4,968,000	
⑪ 1 号機エレベーター修繕工事	3,379,320	本館
⑫ 2 号機エレベーター修繕工事	3,379,320	本館
合 計	46,997,280	
財源内訳	市補助金（6割）	28,198,368
	事業団負担（4割）	18,798,912

【老人介護支援センター榛原の里・居宅介護支援事業所榛原の里】

位 置 大津市真野普門三丁目 1 1 2 0 番地
 事業内容 ・老人福祉法に基づく老人介護支援センター
 ・介護保険法に基づく居宅介護支援事業

事業報告 寝たきり等の高齢者や介護者に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、その介護ニーズに対応した各種福祉サービスが受けられるよう行政機関や介護サービス事業者と調整を図り、手続き代行をするなど、在宅福祉を支援し制度改正等の情報発信に努めた。

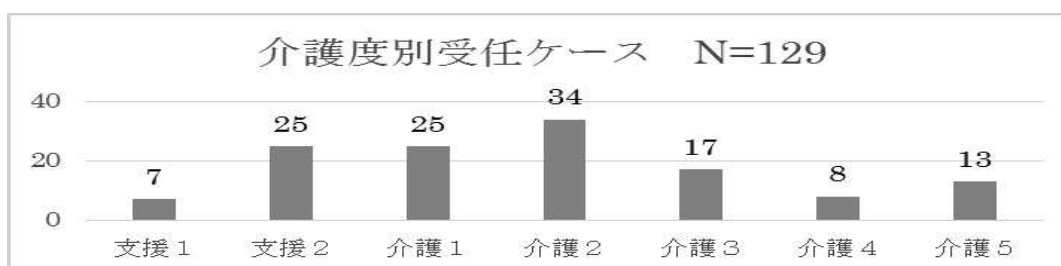
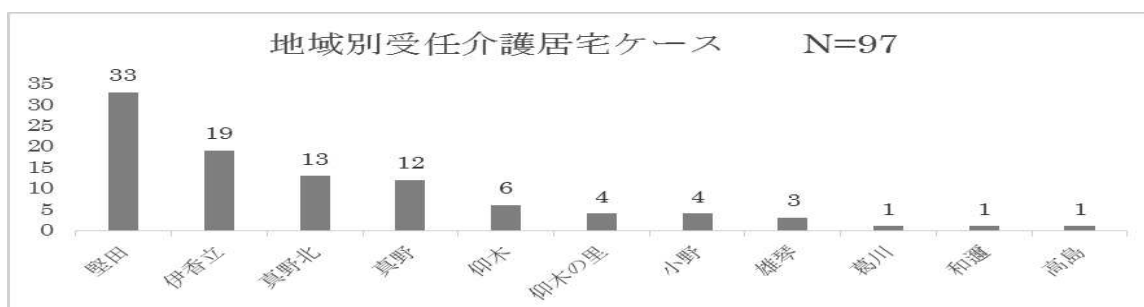
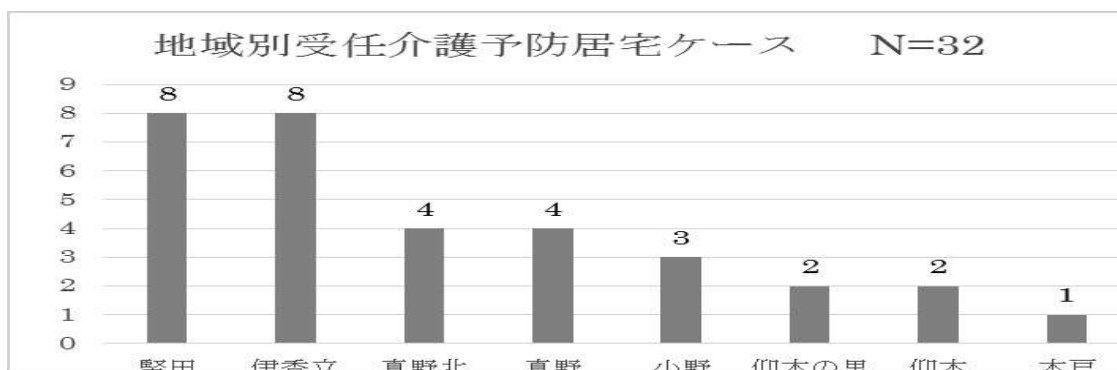
利用件数

訪問	来所	電話	その他	計	相談内容 ※重複あり							
					介護関係	医療関係	健康関係	通所関係	訪問関係	施設入所	介護用品	その他
2	2	28	1	33	17	1	0	7	4	0	3	9

ケアマネ受任件数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

介護予防 32 件 介護 97 件 計 129 件【主任ケアマネ 2 名 ケアマネ 1 名】

地域別 堅田 41 伊香立 27 真野北 17 真野 16 仰木 8 小野 7 仰木の里 6 他 7



【ふれあいプラザ】

位 置 大津市浜大津四丁目1番1号（明日都浜大津4・5階）

事業の種別 公益事業

事業報告 大津市の指定を受けた指定管理者として、明日都浜大津の4階、5階の貸室業務を中心に、施設の運営及び維持管理等を行っている。

「大津市ふれあいプラザ」の設置目的を理解し、市民の福祉の増進及び市民の交流の促進に貢献する場の提供を心掛けた。

自主事業として、介護事業者向けの介護講座を実施し、多くの方に参加していただき、好評を得た。今後も継続して実施していこうと考えている。

また、ホームページによる貸室予約状況の情報提供や複合施設の利点を生かした貸室の利用促進を行うなど、効率的な管理を推進するとともに、維持管理等については、大津市と連携して備品の計画的更新や空調設備や照明器具など施設の経年劣化に伴う修繕を実施した。

貸室利用状況

貸室区分：ホール、視聴覚室、大会議室、中会議室、小会議室、和室
貸館日数：353日（平成27年度353日）

年 度	項 目	貸 室 件 数	利 用 者 数
27	年 間	3,610件	86,029人
	1日平均	10.2件	243人
28	年 間	3,596件	86,780人
	1日平均	10.2件	245人

【介護員養成研修事業】

事業の種別 公益事業
滋賀県介護員養成研修事業実施要綱に基づく知事指定研修

事業報告 介護職員初任者研修課程

事業団では、平成16年度から事業団の公的機関としての役割の一環として、訪問介護員養成研修事業を実施し、延べ434名（平成16年度～平成28年度の累計）が修了し、多くの介護分野で就業頂いているところである。

平成25年度から、介護職員養成研修の見直しが行われ、現行の研修を簡素化し、在宅・施設を問わない介護職の入口として、「介護職員初任者研修」が創設された。事業団でも、平成25年度から新しい研修に移行し、平成28年度は6月に開講、17名が修了した。

今後も、介護保険制度のもと、高齢者の増大かつ多様化するニーズに対応した適切なサービスを提供するため、必要な知識、技能を有する介護職員の養成に努めていく。

1. 実施期間

平成28年6月16日～平成28年10月20日までの24日間
(延べ130時間)

2. 受講者数

17名（定員30名）・・・修了者17名

【木戸コミュニティセンター】

位 置 大津市木戸709番地

事業の種別 公益事業

事業報告 平成21年度から大津市の指定を受けた指定管理者として管理・経営を行った。

木戸コミュニティの各施設について、福祉、教育等をはじめとする地域の交流の場及び人と人とのふれあいや心のつながりを深める場として、広く市民に提供し、さらに多くの市民に利用されるよう情報提供を図って、効率的な貸室業務を実施した。

貸室利用状況

貸室区分：集会室、和室1、和室2、調理実習室

実貸室日数：289日（27年度271日）

年 度	項 目	貸 室 件 数	利 用 者 数
27	年間計	430件	5,556人
	1日平均	1.6件	20.5人
28	年間計	324件	5,090人
	1日平均	1.1件	17.6人

